

農地の荒廃・乱開発を防ぎ、優良農地を維持するために、農地パトロールを実施中！！

## 県内先進地視察研修

令和元年7月12日、本市農業委員会は、甲賀市水口町にある農業生産法人有限会社シオールファームと日野町農業委員会、日野町有害鳥獣被害対策協議会を訪れ、研修をしました。

シオールファームは、平成6年に設立され、少しでも米価を上げるために平成20年に直売所の運営を開始し、現在は、野菜等の生産・販売の他、自社生産物を活かした製品の販売や生産物を地域の方達等に提供できるようにと農家レストランを運営されています。

また、設立当時から将来的に米価は低迷することを考え、同業他社の地域後継者を集め、米の販売以外でも利益が出せるよう模索し、小麦や大豆を中心に生産する会社として平成10年に有限会社共同ファームを設立し、他農家との共同作業と集中した適期作業で、生産性と利益を追求され、意欲的な農業経営に取り組まれています。

日野町農業委員会においては、空家付き農地対策について、農地取得の下限面積の緩和の設定や地域農業に関するアンケート調査の取組等を説明していただきました。空家付き農地対策については、本市においても他人事ではありません。

また、日野町有害鳥獣被害対策協議会においては、日野町における獣害対策の取組、駆除動物（シカ、イノシシ）の活用（ジビエ）や処分・販売の説明や駆除動物の解体作業所『獣美恵堂』の見学をさせていただきました。



▲ シオールファーム、農家レストラン



▲ 日野町役場において研修中



▲ 獣美恵堂（解体作業所）

# 栗東市認定農業者と懇談会を開催！

令和元年7月23日、本市農業委員会は、本市の認定農業者との懇談会を開催しました。

後継者（持続的経営）、地域の関わり（水管理、水路、農道管理、雑草管理）等を懇談内容としました。

後継者に問題解決については、農業大学校や農家民泊等をつくり、学生や子供たちに農業の楽しさ等を教え、関わりを持つようにしてはどうか。認定農業者等の担い手を組織化してはどうか。高齢化により離農が多くなり、耕作放棄地が増える。山間部でクレソンやみつば等、獣害に遭いにくく、軽量の野菜を作ってはどうか。

また、地域の関わりについては、個人の認定農業者と集落営農は共存共栄すべき等、色々な意見が出ました。当農業委員会では、これらの意見を参考にさせていただき、行政に意見を述べていきます。

ご多用の中、参加いただいた認定農業者の皆様にお礼申し上げます。



▲ 認定農業者との懇談会

## 湖国女性農業・推進委員協議会

### 次期委員に女性登用を！栗東市長に促進要請！



▲ 栗東市長に促進要請書を提出

は、「年齢、性別に著しい偏りがない」ように努める規定が盛り込まれています。

池田喜久子会長は、農業が男性ばかりになると、農業は守れても農村が守れなくなるのではないかと。地域の女性の感性や視点を活かし、多様な人材登用を求めたいと発言をされました。

令和元年8月22日、湖国女性農業・推進委員協議会 池田喜久子会長らが、女性委員登用促進キャラバンとして本市を来庁し、女性の農業委員・農地利用最適化推進委員の登用の促進を野村昌弘市長に要請されました。

来年7月19日に今期の農業委員・農地利用最適化推進委員の任期が満了し、新たな次期の農業委員の任命と農地利用最適化推進委員の委嘱が行われます。

農業委員会法では、農業委員を任命する際には、



# 栗東市環境経済部農林課と意見交換会を実施！

この意見交換会は、本年より四半期毎に実施し、農業を考える上で、お互いの立場で意見交換をしています。

第1回目令和元年5月31日、第2回目8月26日に環境経済部農林課と2回の意見交換会を実施しました。

市からは、本市農業に関する各種計画の策定や見直しを市の総合計画、都市計画マスタープランと整合を図りながら、検討することを示されました。

また、地域農業の将来を考えて、人・農地プラン（現策定19集落）の実質化を進めなければならないことから、農業委員会が地域に入り、話し合い活動等の協力を依頼されました。

竹村明 農地利用最適化推進委員（栗東市農業振興会会長）から、後継者問題の一つの解決策として、担い手育成組織の立上げの提案をされ、行政、JA等の協力が必要であると意見されました。

農政相談の窓口設置の必要性や機械の大型化に伴い農道拡幅整備の必要性や認定農業者等の担い手の組織化について、意見等が出ました。

市と協力し本市の農業をより良い方向に進めるためにも今後、継続的に意見交換会を実施いたします。



▲ 第1回 本市環境経済部農林課との意見交換会

～滋賀県産小麦粉を使ったうどん教室を開催します～

女性農業委員の会

栗東市農業委員会の女性農業委員は食育をテーマに、市内農業の振興に取り組んでおり、今回は、「滋賀県産の小麦粉を使った料理教室」を下記により開催いたします。

ご参加、お待ちしております。

日時 10月26日(土)9:30～14:00

場所 コミセン治田東

対象 市内在住・在勤の人

定員 20名※申込先着順

参加費 500円/1人

持ち物 エフロン、マスク、三角巾、タオルなど

申込方法 10月7日(月)から下記へ

問合せ 栗東市農業委員会事務局 TEL 551-0319



農地法に基づく申請・届出その他関係書類の

# 現 地 確 認 担 当 一 覧

農地法に基づく申請や届出等の手続き書類の現地の判断や、農地等に関するご相談は、下記の担当が対応します。  
(担当期間：平成 2 9 年 7 月 2 0 日～令和 2 年 7 月 1 9 日)

区 域	担 当 集 落 名	職	担 当	連 絡 先	副担当
金 勝	山入・辻越	農業委員	山本 益造	077-558-1650	谷口彰
	蔵町・中村	農地利用最適化推進委員	谷口 彰	077-558-1661	山本
	井上・東坂・観音寺	農地利用最適化推進委員	竹村 明	077-558-1734	谷口敏
	上向・下向・川南	農業委員	谷口 敏彦	077-558-1839	竹村
	美之郷・浅柄野・雨丸	農業委員	中島 豊勝	077-558-0444	片岡
	片山・走井・成谷	農地利用最適化推進委員	片岡 兵藏	077-558-0093	中島
葉 山	伊勢落・林	農業委員	武村 秀夫	077-552-3132	林悦
	六地藏	農業委員	林 悦子	077-552-3713	武村秀
	小野	農地利用最適化推進委員	小山 邦一	077-551-0710	中村
	手原・大橋	農業委員	中村 三男	077-552-1213	小山
	宅屋・中・出庭	農業委員	松村 勉	077-552-3807	武村一
	辻・小坂・今土	農地利用最適化推進委員	武村 一	077-552-0441	松村
治 田	下戸山・目川	農業委員	佐野 守	077-552-3686	中井あ
	岡	農地利用最適化推進委員	木嶋 信雄	077-552-3913	佐野
	安養寺	農業委員	中井あけみ	077-552-0142	木嶋
	坊袋・川辺・上鉤	農業委員	林 久	077-552-4557	家城
	下鉤甲・下鉤乙・下鉤糠田井・ 小柿・小柿第 1・新屋敷・中沢	農業委員	家城 繁雄	077-552-1588	林久
大 宝	蜂屋・野尻・苧原	農業委員	林 正和	077-552-0051	中井栄
	縷第 1・縷北・縷南	農業委員	中井 栄夫	077-552-0353	林正
	市川原・笠川・霊仙寺	農地利用最適化推進委員	杉田 聰司	077-552-4595	駒井
	小平井・北中小路・十里	農業委員	駒井 英祐	090-9865-5381	杉田

☆総会日程☆

- 第 27 回栗東市農業委員会総会・・令和元年 10 月 10 日(木) 午前 9 時 30 分～ 場所:市役所庁舎 4 階 協議会室  
 第 28 回栗東市農業委員会総会・・令和元年 11 月 11 日(月) 午前 9 時 30 分～ 場所:市役所庁舎 4 階 協議会室  
 第 29 回栗東市農業委員会総会・・令和元年 12 月 10 日(火) 午後 3 時 00 分～ 場所:市役所庁舎 2 階 第 1 会議室

第 2 2 期栗東市農業委員会 会長：武村 秀夫 副会長：駒井 英祐  
 編 集：栗東市農業委員会農政・広報部会 農政・広報部会長：林 久  
 農政・広報部会員：林 久 / 中村三男 / 中島豊勝 / 中井栄夫 / 中井あけみ / 家城繁雄  
 発行日：令和元年 9 月 11 日(水) 発 行：栗東市農業委員会 TEL:077-551-0319 FAX:077-551-0148